

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	四賀バラ公園プロジェクト
事業主体 (連絡先)	四賀元気プロジェクト四賀バラ公園実行委員会 松本市四賀 1001-1
事業区分	その他地域の元気を生み出す地域づくり
事業タイプ	ハード
総事業費	5,985,826 円 (うち支援金 : 4,489,000 円)

事業内容

1. 初年度の取組として造成工事(フェンス、アーチの設置) 期間: 令和3年4月1日~10月15日 業者: (株)信州グリーン
2. 実行委員会、地域住民による植樹・整備作業 日時: 令和2年3月28日(日) 令和3年8月29日(土)
3. 四賀バラ公園開園式の開催 バラ公園のオープンを広く内外に周知するため開園式を実施
開催日: 令和3年6月6日(日) 参加者: 長野県松本地域振興局・長野県議・松本市長・松本市議他(参加者数42名)
4. 地域住民にバラの知識を持ってもらうためバラの育て方初級講座を開催
開催日: 令和3年10月23日(土) 会場: 四賀野球場会議室
講師: 荒井バラ園荒井健吾氏 参加者25名 参加費: 1,000円



【植栽の様子】

【目標・ねらい】

- ① 公園の造成、整備
- ② 地域住民参画意識の向上と新規ボランティア登録
- ③ 施設利用者の増加

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 支援金の活用により公園内の造成と整備ができた。
- ② 植樹、整備に地域住民が加わることで参画意識が生まれた。また県外者が滞在するクラインガルデンの住民が参加したことで、地元住民との交流が図れた。
- ③ 旧公園が整備されたことで、これまでほとんど利用のなかった公園施設に立ち寄る姿が見られるようになり、施設利用率が向上した。

※自己評価【B】

【理由】

- ・造成工事により以前の公園と比べ見栄えのする整備された施設が完成した。
- ・ボランティア活動に参加する人員を募集した結果当初の目標人数(10名)をクリアできた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

1. 初年度でハード面での整備が整ったことで、次年度以降は公園への集客を隣接する四賀野球場とのタイアップにより強化する。また、ボランティアによる地域内外の協力者を増やすことで、事業母体のバラ公園実行委員会への加入も促進し、事業活動の運営面にも参画する人材確保を目指す。
2. バラの育成を促すための講習会等の実施回数を増し、バラへの関心を更に高める。
3. HPの作成、広報活動の充実を図る。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある